

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年04月07日

計画の名称	小倉駅周辺の都市機能の更新とにぎわいのあるまちづくり												
計画の期間	平成28年度～平成31年度(4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	北九州市, 福岡県												
計画の目標	本市の玄関口である小倉駅小倉城口にふさわしい都市機能の集積と土地の高度利用を図るため、周辺道路等の公共施設と住宅・業務・商業・駐車場を備えた再開発ビルを一体的に整備し、駅前立地を生かした魅力ある都市空間を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,233	A	5,014	B	219	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H31末
1	小倉駅南口東地区市街地再開発事業エリアにおける事業所従業者数を100人/日(H28)から410人/日(H31)に増加 小倉駅南口東地区市街地再開発事業エリアにおける事業所従業者数を調査する。	100人	人	410人
2	小倉駅南口東地区市街地再開発事業エリアにおける居住者数を3人(H28)から340人(H31)に増加 小倉駅南口東地区市街地再開発事業エリアにおける居住者数を調査する。	3人	人	340人
3	都市計画道路博労町線の日当りの交通量を7,100台/日(H28)から11,200台/日(H31)に増加 都市計画道路博労町線の日当りの交通量を調査する。	7100台/日	台/日	11200台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	北九州市	間接	小倉駅南口 東地区市街 地再開発組 合	—	—	小倉駅南口東地区市街地 再開発事業	住宅・業務施設・商業施設・ 駐車場等（0.4ha）	北九州市	■	■	■	■		1,846		—
	A13-002	市街地	一般	福岡県	間接	小倉駅南口 東地区市街 地再開発組 合	—	—	小倉駅南口東地区市街地 再開発事業	住宅・業務施設・商業施設・ 駐車場等（0.4ha）	北九州市	■	■	■	■		1,846		—
											小計						3,692		
道路事業	A01-003	街路	一般	北九州市	間接	小倉駅南口 東地区市街 地再開発組 合	—	改築	小倉駅南口東地区市街地 再開発事業（（都）博労 町線ほか1路線）	道路改築（L=80m、駅前広場A =200㎡）	北九州市	■	■	■	■		1,322		—
											小計						1,322		
											合計						5,014		

B 関連社会資本整備事業																				
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
市街地整備事業	B13-001	市街地	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	市道京町18号線他	道路改築(L=60m)	北九州市	■	■	■	■		219		—	
		小倉駅南口東地区市街地再開発事業(A-1)と一体的に実施することにより、安全な歩行者空間が同時に形成されることとなり、周辺地域の回遊性の創出が期待できる。																		
		小計																219		
		合計																219		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

福岡県・北九州市が事後評価を実施  
学識経験者2名に意見聴取を実施

事後評価の実施時期

令和2年度

公表の方法

北九州市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・すべての区画に事業所が入居し、目標値以上の従業者数となり、にぎわいを創出している。
- ・居住者数は目標値に届かなかったが、まちなか居住には充分寄与している。
- ・近隣地区の大規模商業施設の一部閉店や、都市計画道路博労町線が接続する現在施工中の砂津長浜線道路改良工事の影響により交通量は減少しているが、都市計画道路博労町線等の交差点の改良、車線数増により、交通の流れがスムーズになり渋滞の発生頻度が従前より低くなった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・JR小倉駅ビルや近隣施設の既存ペDESTリアンデッキと、本施設2階レベルで接続することにより、JR小倉駅周辺の回遊性が高まった。
- ・本事業によりJR小倉駅前の土地の高度利用が図られ、魅力ある都市空間が創出された。

○特記事項（今後の方針等）

引続き、JR小倉駅周辺の都市機能の集積と土地の高度利用を図るため、施設建築物と周辺の公共施設を一体的に整備することにより、魅力ある空間の創出を目指す。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	410人	本市の玄関口であるJR小倉駅前という好立地であるため、目標値以上の従業員数となった。
	最終実績値	470人	
2	最終目標値	340人	連結住戸により住宅戸数が減少とし、単身世帯の同居が多かったため、居住者数は目標値に届かなかったが、分譲住宅は短期間で完売し、まちなか居住の推進には充分寄与している。
	最終実績値	250人	
3	最終目標値	11200台/日	近隣地区の大規模商業施設の一部閉鎖や、都市計画道路博労町線が接続する現在施工中の砂津長浜線道路改良工事の影響により交通量が減少している。
	最終実績値	6060台/日	